

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372800215
事業所名	グループホーム みどり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2) 地域との交流・連携を、ホームだけでなく特養を中心とした複合施設全体の課題として取り組んでいる。 年間4回の「介護者教室」を計画し、回覧板を使って地域住民に呼びかけ、既に2回の実施がある。初回は「認知症サポーター養成講座」として開催し、約20名の受講者があった。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3) 運営推進会議が奇数月の土曜日に開催されており、年間6回の実施である。ホームからの報告事項の後、目標達成計画のモニタリングを行い、有効な意見交換を行っている。 会議の最後に次回開催日時を決めており、会議メンバーの都合にも配慮している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4) 運営推進会議が土曜日開催ではあるが、行政(市・高齢介護課、地域包括支援センター)が必ず参加している。 高齢介護課と連携し、「認知症サポーター養成講座」を実施した。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6) 運営推進会議の後で、会議に参加した家族を中心に家族会が開催されることが多い。 家族の意見や要望を聞き取るために家族アンケートを実施したり、ホームからの提案について同意を取ったりと、家族の意向を重視しtw取り組んでいる。余剰金30万円の用途について、家族会の同意の下で車いす2台を購入することとなった。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎			